

教協だより

東山梨教育協議会
第3号

事務局：若月 敬二郎
TEL：33-2635
FAX：33-3944
Mail：kenkyu@e103.net

教育講演会のお知らせ

演題

「歌語り『万歳峠』

～山梨から鹿屋へ 故郷を思い飛び立った若き魂へ～
脚本・構成・語り・歌 山本晴美

【講師】 山本 晴美（やまもと はるみ）氏

山梨県身延町在住 歌語りシンガーソングライター
音楽共育 Atelier 主宰 （公財）やまなし文化学習協会評議委員
身延町子ども子育て会議委員



今を生きるすべての人へ ～歌は私の祈りです～

1945年の日本の戦争をモチーフに『歌語り』を創作。歌語りはオリジナルの歌と語りと映像で1945年にタイムスリップするドキュメンタリーライブです。思想や政治にとらわれずに史実に基づく歌語りは、教育の現場だけでなく、年齢を問わないスタディーコンサートとして展開しています。2013年フランス、2019年にアメリカでのツアーが実現。山梨県から出征し、特攻作戦で空に散った青年の生きた証を紐とく『万歳峠』は歌語りの代表作として、海上自衛隊鹿屋航空基地史料館でも継続開催となり、ファーストCD『伝言』は館内のBGMに採用。歌語りは戦争の犠牲となり大人になれなかった子どもたちへのレクイエムです。「これが正義だ」と決めつけたり、作品を通して戦争の苦しみを伝えたりすることだけが目的ではありません。今を生きることの大切さや命の尊さを伝え、人や社会が変わるきっかけのひとつになりたいのです。

今年は戦後80年という大きな節目を迎えます。戦争体験者も、当時を語る人も少なくなる中で、改めて平和について深く知り、考えることが大切であると考えます

今回の講演会では、歌語り20周年を迎える山本晴美さんをお招きします。「万歳峠」という歌語りを通して1945年の歴史の追体験をし、特攻隊員として短い命を閉じた若者たちの人生に触れます。彼らの生きた証と時代の背景を知ることは、私たち教職員が子どもたちに平和の尊さを伝える上で、多くの示唆を与えてくれることと思います。

未来を担う子どもたちに、歴史から学び、平和な社会を築く大切さをどう伝えていくか。本講演会により、ともに平和について深く考える機会となることを願っています。

日時：8月8日（金） ※日直以外の全教協会員の参加をお願いします。

受付：9:15～ 開会：9:30

場所：山梨市民会館 ホール

駐車場：山梨市民会館周辺・国道140号沿い万力公園駐車場

※駐車可能台数に限りがあります。1台4名以上の乗り合わせにご理解ご協力ください。

※同日13:30からは、第3回教育研究会（夏季学習会）となります。